

第 94 回紫友まち歩き

NTC 見学と忘年会

2019 年後半はハードなまち歩き（犬山や大阪やシドニーでのまち歩き）が続いたので、12 月は皆が参加しやすいミニのまち歩きが企画されました。当然、2019 年の締めくくりとして盛大な忘年会も実施されました。30 名近い人の参加がありました。

天気も良く、まち歩きはスタートしました。

日時： 2019 年 12 月 14 日(土)

集合時間： 13 時

集合場所： JR 赤羽駅北口改札前

参加者： 27 名参加

案内人： 横山 018 和田 018

懇親会： 巣鴨駅近く 泰平飯店

懇親会参加者： 28 名

歩いた歩数： 6,900 歩

<まち歩き>:

■まち歩き行程

JR 赤羽駅→ナショナルトレーニングセンター (NTC)・イースト→稲付西山公園→国立西が丘サッカー場→赤羽自然観察園→北区ふるさと農家体験館→都営三田線本蓮沼駅→巣鴨駅→懇親会泰平飯店→解散

① JR 赤羽駅:

赤羽駅北口改札前で集合し、赤羽駅西口のバス停に向かって歩く。王子駅行きのバスに乗り、ナショナルトレーニングセンター(NTC)そばで降りる。



現地参加の人たちとも集合。NTC 見学費用を集合する。



② ナショナルトレーニングセンター(NTC)・イースト



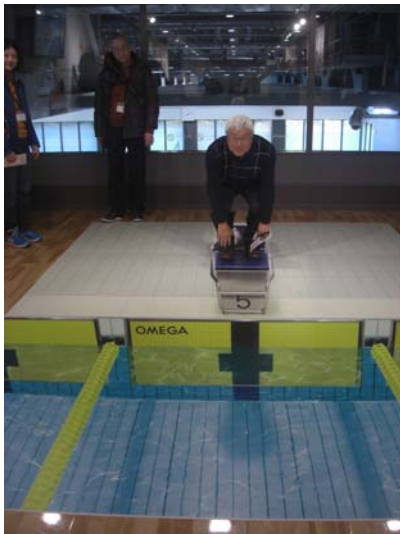
2 つの班に分かれて見学開始。女性ガイドに連れられ、まず 4 階のトップアスリートのスピードを体感する。車いすは早いのだ。



次にフェンシングの展示物。太田選手のウェアも飾られている。フェンシングのピストを使って真似をする。残念ながら選手は練習をしていなかった。



2階に移動し、パラリンピック競技の紹介、医・科学展示に続き、水泳プール見学。飛び込み台を模したところで写真撮影。



その後ボッチャを二手に分かれ対抗戦。最後に6階に行き、射撃、アーチェリーの競技の銃などを手に取って楽しむ。



アーチェリーの選手はほとんどの的を射抜いていた。最後に、卓球練習をしている子供たちを見学。張本選手も通っていたという。練習をしている選手や施設の写真撮影は禁止されていたので、展示物を主に紹介しました。お土産も売っていました。



③ 稲付西山公園：

通りを渡ったところの公園にはアスリート手形モニュメントが設置されている。北区ゆかりのアスリートの手形が配置されている。体操の内村航平選手（掌の豆も見える）や卓球の張本智和選手など20名ほどの手形がある。



④ 国立西が丘サッカー場：

赤羽自然観察園に向かう途中に NTC 本館がある。



その前にサッカー場がある。外からは見られないねと、通り過ぎようとする時、試合も最後の方なのか無料で見学できるというので、見学をすることにした。大学の選手権のようだ。



ラグビーとスピード感、格闘感をどうしても比較してしまう。

⑤ 赤羽自然観察園：

元自衛隊十条駐屯地として使用されていた土地の一部に整備され、谷状の地形を有し、湧水が存在して、「自然とのふれあい」をテーマにした公園との説明です。



この公園の中に北区ふるさと農家体験館があり、皆で見学に行く。

⑥ 北区ふるさと農家体験館：

北区有形文化財（建造物）に指定されている旧松澤家住宅を、移築・復原した体験学習施設。旧松澤家住宅は、かつて浮間地区に所在し、江戸時代後期に建てられた建物だという。



水害が良く起きたために、軒下に木製小船を吊っていたと説明してくれた。



27名の団体が珍しいので、どこから来たのと聞かれた。廊下の前で全員の集合写真も撮ってもらう。（最後のページに掲載）

⑦ 都営三田線本蓮沼駅：

4時半で閉園なので、集合後本蓮沼駅に向かってしばらく歩いて行く。

⑧ 懇親会泰平飯店：

巢鴨駅で降り、そばの泰平飯店に少し早いが入り込む。一部の人たちは4の日であるので、巢鴨地蔵通りの見学・買い物を楽しむ。まだ懇親会が始まるのは早い、のども乾いているので、自主的に別払いでビールを飲み始める。おいしかった。

17:30から懇親会が開始される。2020年のまち歩きの一部が紹介され、更に皆さんの企画をお願いするとの挨拶もありました。



⑨ 解散：

一部の人々は2次会に行く。

以上

